

平成30年度 公益財団法人徳島市体育振興公社

事業報告書

I 総括事項

徳島市体育振興公社は、公益法人制度改革関連三法に基づき、平成24年4月1日に社会的信用性の高い公益財団法人に移行しました。本年度は、公益財団法人として7年目を迎え、より一層の社会的信用を得るため、使命感と責任感を持って、公益事業の充実に向け、不断の努力に励んでいるところです。

長年にわたり培ってきた経験と能力を発揮し、公益性の高い事業を中心に、多様化する市民ニーズに応え、より優れたサービスの提供に努めるとともに、安心・安全・快適なスポーツ施設及び社会教育施設の管理運営を実践しました。付加価値を高めるための社会貢献事業も数多く実施しました。より多くの方々に利用いただくことで施設の価値を高めるよう努力するとともに、これまで以上に効率的な運営のもと、健全で透明性の高い経営に努めているところです。

今後とも、指定管理者として柔軟な発想のもと、市民サービスの向上と経費の削減に努めるとともに、公益財団法人としての責務を果たすべく、より公共性・公益性の高い法人を目指し、役員をはじめ全職員が一丸となって取り組んでまいり所存です。

II 事業の状況

【公益目的事業】

1 各種スポーツ教室開催事業

生涯スポーツの普及、振興及び市民の健康増進を図るため、年間を通して、0歳児から高齢者までの幅広い年齢層を対象に、だれもが身近にスポーツ・レクリエーション活動が楽しめる教室を開催しています。

〈開催場所及び教室の規模等〉

| | | | | |
|---------------------|-------------------|-----------|------|----------|
| (1) 徳島市立体育館 | 30 教室 | (1,072 回) | 参加延べ | 41,133 人 |
| (2) 徳島市立スポーツセンター | 3 教室 | (120 回) | 〃 | 1,109 人 |
| (3) 徳島市B&G海洋センター体育館 | 7 教室 | (262 回) | 〃 | 3,582 人 |
| (4) 徳島市陸上競技場 | (徳島市実施の改修工事により休止) | | | |
| (5) 徳島市民城内庭球場 | 31 教室 | (1,250 回) | 〃 | 17,209 人 |
| (6) おためし教室 | | | 〃 | 349 人 |

[スポーツ教室の状況]

| 区分 | 本年度 | 前年度 | 増減 | 比率 |
|--------|--------------|--------------|--------------|--------|
| 参加延べ人数 | 63,382 人 | 68,168 人 | △4,786 人 | 92.98% |
| 受講料収入 | 38,456,120 円 | 41,293,240 円 | △2,837,120 円 | 93.13% |

〈託児利用システム〉

徳島市立体育館の育児支援ルームを活用し、育児中の方々が安心してスポーツが楽しめるよう、21教室を対象とし、託児を行っています。託児には、育児経験豊富なスタッフ（保育士・ベビーシッター有資格者など）があたっています。

[託児料収入 159,900 円 (80.39%) 参加延べ 551 人 (82.36%)]

〈駐車場利用システム〉

受講生の利便性を図るために、徳島中央公園西側及び南側駐車場（徳島市公園緑地課管理）の一部を専用で借上げ、受講生の負担が通常料金の3分の1程度で利用できるようにしています。

[駐車場料収入 3,333,200 円 (97.27%) 利用延べ 33,332 台 (97.27%)]

2 スポーツ振興及び地域交流事業

(1) 特別講座開催

徳島市体育施設を活用して、スポーツの普及、振興及び市民の健康増進や地域住民の交流を図るため、余暇を活用し生活をより豊かにしたい、レベルアップを目指したい、マリンスポーツを楽しみたい、水泳が上達したい、子育て支援など、多様化する市民のニーズに対応した創意工夫を凝らした講座を開催しています。

| | | | |
|-----------|-------|------|---------|
| ① 中長期特別講座 | 11 講座 | 参加延べ | 8,623 人 |
| ② 短期特別講座 | 6 講座 | 〃 | 534 人 |
| ③ 夏季特別講座 | 38 講座 | 〃 | 2,190 人 |
| ④ おためし講座 | | 〃 | 81 人 |

(2) 指導者派遣

子どもの体力向上を目的に、スポーツが好きな子ども、苦手な子ども、幅広くスポーツを楽しむきっかけをつくるため、徳島市内の保育園、幼稚園などに、指導者を派遣しています。

高齢者の健康づくりを支援することを目的に、徳島市保健センターとタイアップして実施するきっかけ体操教室に、指導者を派遣しています。

| | | |
|-------------------------------------|---------|---------|
| ① 幼稚園巡回指導（徳島市こども元気アップ事業） | 参加延べ | 1,269 人 |
| ② 大原認定こども園 | 〃 | 770 人 |
| ③ 子育て安心ステーション等その他派遣 | 〃 | 967 人 |
| ④ 徳島市保健センター派遣（きっかけ体操教室） （徳島市等受託） | 〃 | 1,185 人 |
| ① 徳島市保健センターきっかけウォーキング・ウォーキング講座 | 6,100 人 | |
| ② 徳島市保健センター地区ウォーキングイベント | 60 人 | |
| ③ 徳島市保健センターブルーライト・ウォーキングイベント | 40 人 | |

(3) 大会・イベント等開催

徳島市体育施設を活用して、スポーツの普及、振興及び市民の健康増進や地域住民の交流を図るため、スポーツ教室受講生が日頃の練習の成果を発揮できる各種スポーツ大会の開催や、防災をテーマに家族で楽しみながら体験活動を行う親子防災キャンプの開催、子育て支援の一環としてのベビー&チャイルド大運動会を開催しています。

また、地域住民や施設利用者の方々に1年間の感謝を込めるとともに、地元内町地区の活性化を図るため、夢ナリエ城内メモリアル（LED電飾）を実施しています。

| | | |
|----------------------------|------|---------|
| ① TSKテニス強化大会（8/16～17） | 参加延べ | 14 人 |
| ② 水と親しむ親子防災キャンプ（9/22～23） | 〃 | 97 人 |
| ③ 第10回ベビー&チャイルド大運動会（10/13） | 〃 | 851 人 |
| ④ 夢ナリエ・城内メモリアル2018 | 〃 | 1,704 人 |

(4) その他サポート等

スポーツの普及、振興及び市民の健康増進や地域住民の交流を図るため、徳島市体育施設を利用して、各種公的団体が開催するスポーツ大会や運動会等に対して支援を行っています。

また、スポーツ活動への支援として、全国規模以上のスポーツ大会を開催する団体や、全国規模の以上の大会に出場する選手又は団体などに助成、各競技団体が有名選手を招いての体験講習会や、スポーツの普及活動のために行うスポーツ交流大会などに助成を行っています。

- ① 各種スポーツ大会や運動会等のサポート
- ② スポーツ活動への支援（助成）

(5) レベルの高い大会の誘致及び全国スポーツ交流大会開催事業

全国規模のスポーツ大会、プロリーグや実業団のトップクラスの大会を間近に観ることにより、徳島の子どもたちが夢と希望を抱き、感動することによりスポーツへの関心を高め、スポーツに取り組む意欲を育む機会を提供するために、レベルの高い大会の積極的な誘致を行っています。

[平成30年度 事業報告及びその附属明細書]

また、競技団体とのタイアップによって、生涯スポーツの普及振興、競技力の向上と健康体力づくり、さらには徳島の伝統文化に触れていただき、交流の輪を広げることが目的に、全国から参加者を募り、全国的に知名度の高い徳島の伝統文化である阿波踊りとスポーツ大会のコラボレーションによる全国スポーツ交流大会を開催しています。

- ① レベルの高い大会
バレーボールVプレミアリーグ他7件
- ② 第7回阿波おどりカップ全国オープンラージボール卓球大会
(9/29～30[2日目は台風による悪天候で中止]) 参加延べ 526人

(6) スポーツに関する情報の収集及び提供事業

広く市民に各種スポーツ事業等のスポーツ情報を提供し、スポーツに対する興味と関心を高め、スポーツを行う契機としています。また、スポーツに関する調査研究を行い、市民のスポーツの普及、振興に役立てています。

- ① ホームページでの情報提供
- ② 行事案内、スポーツ情報紙の発行
- ③ 市民ニーズの収集、分析

[特別教室開催等の状況]

| 区分 | 本年度 | 前年度 | 増減 | 比率 |
|--------|-------------|-------------|-----------|--------|
| 参加述べ人数 | 18,811人 | 19,621人 | 810人 | 95.87% |
| 参加料収入 | 18,492,620円 | 18,665,150円 | △172,530円 | 99.08% |

3 青少年交流プラザ地域交流事業

徳島市立青少年交流プラザを活用して、スポーツの普及、振興及び市民の健康増進や地域住民の交流を図るため、余暇を活用し生活をより豊かにしたい、遊戯を楽しみたい、ヨガを始めたい、地域住民とのコミュニティなど、多様化する市民のニーズに対応した創意工夫を凝らした講座を開催しています。

- ① 特別講座開催 4講座 参加延べ 2,243人
- ② 植樹教育事業 植樹体験(12/18) " 18人
- ③ おためし講座 " 17人

[特別講座開催等の状況]

| 区分 | 本年度 | 前年度 | 増減 | 比率 |
|--------|------------|------------|----------|---------|
| 参加述べ人数 | 2,278人 | 1,557人 | 721人 | 146.31% |
| 参加料収入 | 1,737,200円 | 1,267,000円 | 470,200円 | 137.11% |

【収益事業】

1 公益目的とした事業以外の体育施設管理運営事業

徳島市体育施設条例、施行規則及び関係法令等を遵守し、公平・平等な利用の確保、安全対策に配慮した管理運営及び快適なスポーツ環境の確保に努めるとともに、利用者本位の施設管理の原点に立ち、さらに施設の効用を最大限に発揮できるよう管理運営を行っています。

〈管理施設〉

- (1) 徳島市立体育館
- (2) 徳島市立スポーツセンター
- (3) 徳島市B&G海洋センター体育館
- (4) 徳島市陸上競技場
- (5) 徳島市民吉野川運動広場
- (6) 徳島市民島田運動広場
- (7) 徳島市民吉野川北岸運動広場
- (8) 徳島市民勝浦川運動広場
- (9) 徳島市民城内庭球場

[平成30年度 事業報告及びその附属明細書]

- (10) 徳島市B&G海洋センター舟艇施設
- (11) 徳島市球技場
- (12) 徳島市田宮公園プール
- (13) 徳島市B&G海洋センタープール

〈ネーミング・ライツ（施設命名権）〉

平成30年4月1日から、徳島市立体育館は愛称が「とくぎんトモニアリーナ」に、徳島市田宮公園プールは愛称が「ワークスタッフ田宮プール」になりました。

〈特記事項〉

当年度は、徳島市が実施した施設改修工事によって、徳島市陸上競技場が4月1日から3月31日までの間、2月17日から3月18日までの間（とくしまマラソンなどに使用）を除き、使用できませんでした。

[体育施設利用の状況]

| 区 分 | 本年度 | 前年度 | 増 減 | 比 率 |
|--------|-------------|-------------|-------------|--------|
| 利用述べ人数 | 968,604人 | 1,012,214人 | △43,610人 | 95.69% |
| 利用料金収入 | 62,969,860円 | 66,207,980円 | △3,238,120円 | 95.11% |

2 体育施設売店事業

(1) 自動販売機の設置

施設利用者への利便提供のため、徳島市教育委員会から行政財産の目的外使用の許可を得て、徳島市体育施設に飲料水等自動販売機を設置しています。

(2) 売店の設置

新たな時代のニーズに対応し、更なる利用者サービスを提供するとともに、障害者の社会参加を支援し福祉事業に寄与するため、徳島市教育委員会から行政財産の目的外使用の許可を得て、徳島市田宮公園プールに社会福祉法人が運営する軽食等売店を設置しています。

(3) 物品貸出・販売

施設利用者のサービス向上の一環として、物品の貸出、販売を実施しています。

[売店事業収入 6,609,433円（82.55%）]

3 青少年交流プラザ管理運営事業

徳島市立青少年交流プラザ条例、施行規則及び関係法令等を遵守し、公平・平等な利用の確保、安全対策に配慮した管理運営及び快適な環境の確保に努めるとともに、利用者本位の施設管理の原点に立ち、さらに施設の効用を最大限に発揮できるよう管理運営を行っています。

〈管理施設〉

徳島市立青少年交流プラザ

[青少年交流プラザ利用の状況]

| 区 分 | 本年度 | 前年度 | 増 減 | 比 率 |
|--------|----------|----------|----------|--------|
| 利用述べ人数 | 6,859人 | 7,732人 | △873人 | 88.71% |
| 利用料金収入 | 512,250円 | 583,820円 | △71,570円 | 87.74% |

4 青少年交流プラザ売店事業

(1) 自動販売機の設置

施設利用者への利便提供のため、徳島市教育委員会から行政財産の目的外使用の許可を得て、徳島市立青少年交流プラザに飲料水等自動販売機を設置しています。

(2) 物品貸出・販売

施設利用者のサービス向上の一環として、物品の貸出、販売を実施しています。

[売店事業収入 56,948円 (83.86%)]

【社会貢献等】

(1) ボランティア活動

施設周辺の清掃活動や吉野川南岸河川敷のクリーンキャンペーンに参加するとともに、徳島市老人クラブ連合会・徳島市身体障害者連合会・徳島市婦人連絡協議会の運動会に運営ボランティアとして参加させていただきました。

(2) 障害者の就労支援

田宮公園プールの売店設置にあたっては、障害者の就労支援を目的に、「社会就労センターかもな」に依頼しています。

(3) コカ・コーラとスペシャルオリンピックスの協働事業に協力

世界的にスペシャルオリンピックスを支援しているコカ・コーラ社が日本全国で展開している取り組みで、その支援型自動販売機を徳島市立体育館に設置しています。売上の一部がスペシャルオリンピックスの運営費として寄付されています。

(4) 日本財団の夢の貯金箱事業に協力

日本財団では素晴らしい日本を次世代に残すことを目的に、寄付つき自動販売機「夢の貯金箱」の事業を進めています。このことに対応したダイドードリンコの自動販売機を徳島市球技場に設置し、売上の一部が日本財団の活動費として寄付されています。

(5) 公社イベント

公社が取り組む子育て支援事業として、第10回ベビー&チャイルド運動会を開催しました。

地域との協働事業として、徳島市立体育館前の中央公園西側部分をLED装飾した「夢ナリエ城内メモリアル」も冬の風物詩として定着しています。

徳島の伝統文化に触れていただき、交流の輪を広げることを目的に、全国から参加者を募り、第7回阿波おどりカップ全国オープンラージボール卓球大会を開催しました。毎年、全国から卓球マニアが集まる徳島のイベントとして、定着させたいと考えています。

Ⅲ 役員会等に関する事項

1. 理事会

| 開催年月日等 | 件名 | 会議の結果 |
|-------------------------|--|-----------------|
| 第31回 理事会 平成30年 4月 1日 | 第1号議案 業務執行理事の選定について | 可決(決議の省略の方法による) |
| 第32回 理事会 平成30年 4月10日 | 第1号議案 評議員の推薦について | 可決(決議の省略の方法による) |
| 第33回 理事会 平成30年 4月27日 | 第1号議案 評議員の推薦について | 可決(決議の省略の方法による) |
| | 第2号議案 理事の推薦について | 可決(決議の省略の方法による) |
| 第34回 理事会 平成30年 5月24日 | 報告1号 自己の職務の執行の状況報告について | 報告 |
| | 第1号議案 平成29年度 事業報告及び決算の承認について | 承認可決 |
| | 第2号議案 第18回評議員会の招集について | 可決 |
| | 第3号議案 理事の推薦について | 可決 |
| 第35回 理事会 平成30年 6月14日 | 第1号議案 代表理事の選定について | 可決(決議の省略の方法による) |
| 第36回 理事会 平成31年 2月28日 | 報告1号 自己の職務の執行の状況報告について | 報告 |
| | 第1号議案 平成31年度 事業計画及び予算の承認について | 承認可決 |
| | 第2号議案 平成31年度 資金調達及び設備投資の見込みの承認について | 承認可決 |
| | 第3号議案 諸規程「事務局処務規程、特定個人情報取扱規程、会計規程及び就業規程」の一部改正について | 可決 |
| 第37回 理事会 平成31年 3月20日 | 第1号議案 諸規程「就業規程、職員の給与に関する規程及び職員の退職金に関する規程」の一部改正について | 可決(決議の省略の方法による) |

2. 評議員会

| 開催年月日等 | 件名 | 会議の結果 |
|--------------------------|----------------------------------|-----------------|
| 第16回 評議員会 平成30年 4月10日 | 第1号議案 評議員の選任について | 可決(決議の省略の方法による) |
| | 第2号議案 役員及び評議員の報酬等に関する規程の一部改正について | 可決(決議の省略の方法による) |
| 第17回 評議員会 平成30年 4月27日 | 第1号議案 評議員の選任について | 可決(決議の省略の方法による) |
| | 第2号議案 理事の選任について | 可決(決議の省略の方法による) |
| 第18回 評議員会 平成30年 6月14日 | 第1号議案 平成29年度 事業報告及び決算の承認について | 承認可決 |
| | 第2号議案 理事の選任について | 可決 |

IV 法人の概況

1. 設立年月日

平成24年 4月 1日公益財団法人に移行（旧法人の成立年月日 昭和51年 9月25日）

2. 定款に定める目的

この法人は、徳島市及び徳島市教育委員会との緊密な連携のもとに、体育施設その他の公共施設の効果的・効率的な活用を促進するとともに、市民はもとより広域的な住民との協働を基本とした生涯スポーツを推進することにより、地域住民が広くスポーツに親しみ、豊かな人間性の涵養と健康で活力に満ちた明るい生活の実現に寄与することを目的とする。

3. 定款に定める事業内容

- (1) 各種スポーツ教室の開催事業
- (2) スポーツの振興及び地域交流事業
- (3) 体育施設その他公共施設の管理運営事業
- (4) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

4. 行政庁に関する事項

徳島県知事

5. 主たる事務所

徳島市徳島町城ノ内6番地 徳島市立体育館内

6. 登記に関する事項

| 登記先 | 登記事項 | 登記年月日 |
|------------------------|---|-------------|
| 徳島地方法務局 | 平成30年 4月 1日 理事就任 熊本 知 | 平成30年 4月 2日 |
| | 平成30年 4月10日 評議員辞任 弘田 昌紀 | 平成30年 4月16日 |
| | 平成30年 4月10日 評議員就任 山尾 士朗 | |
| | 平成30年 4月27日 評議員辞任 中江 英生 | 平成30年 5月 1日 |
| | 平成30年 4月27日 理事辞任 児島 敏明 | |
| | 平成30年 4月27日 評議員就任 高瀬 淳 | |
| | 平成30年 4月27日 理事就任 三好 康宏 | |
| | 平成30年 6月14日 代表理事重任 岸本 正文 | 平成30年 6月26日 |
| | 平成30年 6月14日 理事重任 岸本 正文 小原 繁 田村 典子 坂田千代子 三好 康宏 | |
| | 平成30年 6月14日 理事就任 河野 暁 | |
| 平成30年 6月14日 理事退任 日比野敏行 | | |
| | | |

7. 役員に関する事項

(1) 評議員

平成31年 3月31日現在

| 役員名 | 氏名 | 現職・所属団体等 |
|-----|-------|---------------------------|
| 評議員 | 岩瀬 毅信 | 国立病院機構徳島病院 診療部長 |
| | 藤田 雅文 | 鳴門教育大学 芸術・健康系教育部 教授 |
| | 加藤 順曠 | 徳島市陸上競技協会 顧問 |
| | 丸與 健一 | 一般財団法人徳島市体育協会 専務理事 |
| | 高瀬 淳 | 徳島市新町小学校 校長・徳島市小学校体育連盟 会長 |
| | 山尾 士朗 | 徳島市教育委員会 教育次長 |

(2) 理事及び監事

平成31年 3月31日現在

| 役員名 | 氏名 | 現職・所属団体等 |
|------|-------|--------------------------------|
| 理事長 | 岸本 正文 | |
| 専務理事 | 熊本 知 | |
| 理事 | 河野 暁 | 徳島市青少年育成補導センター 勤務・徳島県サッカー協会 会長 |
| | 小原 繁 | 徳島大学 名誉教授 |
| | 田村 典子 | 四国大学 生活科学部 教授 |
| | 坂田千代子 | 株式会社あわわ 会長・徳島県労働委員会 委員 |
| | 三好 康宏 | 徳島市津田中学校 校長・徳島市中学校体育連盟 会長 |
| 監事 | 小田 昇司 | 税理士 |

8. 職員に関する事項

平成31年 3月31日現在

| 職名 | 職員数 | 備考 |
|-------|-----|--------|
| 理事長 | 1人 | (常勤役員) |
| 専務理事 | 1人 | (常勤役員) |
| 事務局長 | 1人 | |
| 次長 | 4人 | |
| 課長 | 7人 | |
| 係長 | 8人 | |
| 一般職員 | 15人 | |
| 再雇用職員 | 1人 | |
| 合計 | 38人 | |

V 業務の適正を確保するための体制及び当該体制の運用状況

1. 理事及び職員の職務の執行が法令及び定款に適合することを確保するための体制の運用状況

- (1) コンプライアンス規則を定めるとともに、理事及び職員に周知徹底を図る。
- (2) 内部監査規則に基づき、調査を実施し、業務の有効性、効率性及び財産管理の実態を調査し、理事及び職員の職務の執行が、法令及び定款に適合していることを確認し、その結果を理事長に報告する。
- (3) 理事会は法令、定款及び理事会規則等に従い、重要事項を決定するとともに、理事の職務の執行を監督する。

[平成30年度 事業報告及びその附属明細書]

2. 理事の職務の執行に係る情報の保存及び管理に関する事項

理事の職務執行は、法令及び定款、諸規程に基づいて行われ、その職務執行に係る情報は理事会規則等に基づき、理事会議事録に記録され、その記録の保存及び管理は、文書の処理規定等に基づき適切に保存及び管理する。

3. 業務の適正を確保するための体制の運用状況の概要

内部統制システムの運用状況について重要な不備がないかモニタリングを常時行っている。

VI その他重要事項

1. 指定管理者に関する事項

| 施設 | 指定期間 | 指定等の状況 |
|------------------|----------------------------------|--|
| 徳島市立体育館等 13施設 | 平成27年4月1日から平成32年 3月31日まで(5年間) | 平成26年12月19日付徳島市教育委員会指令 第196号により、指定を受ける。 |
| 徳島市立青少年交流 プラザ | 平成27年4月1日から平成32年 3月31日まで(5年間) | 平成26年12月19日付徳島市教育委員会指令 第195号により、指定を受ける。 |

2. 公益認定に関する事項

| 年月日 | 内容等 | 備考 |
|------------|-----------|----------------|
| 平成30年4月9日 | 変更の届出 | 理事の名称の変更 |
| 平成30年4月24日 | 変更の届出 | 評議員の名称の変更 |
| 平成30年5月10日 | 変更の届出 | 評議員及び理事の名称の変更 |
| 平成30年6月20日 | 事業報告書等の提出 | |
| 平成30年7月4日 | 変更の届出 | 理事及び代表理事の名称の変更 |
| 平成31年3月22日 | 事業計画書等の提出 | |

VII 事業報告の附属明細書

平成30年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。